

全国障害者虐待防止セミナー

テーマ3

全国市町村で進めている障害者虐待防止センターの取り組み
—市町村と相談機関の連携の在り方、抱える虐待事例への対応—

堺市の取り組み

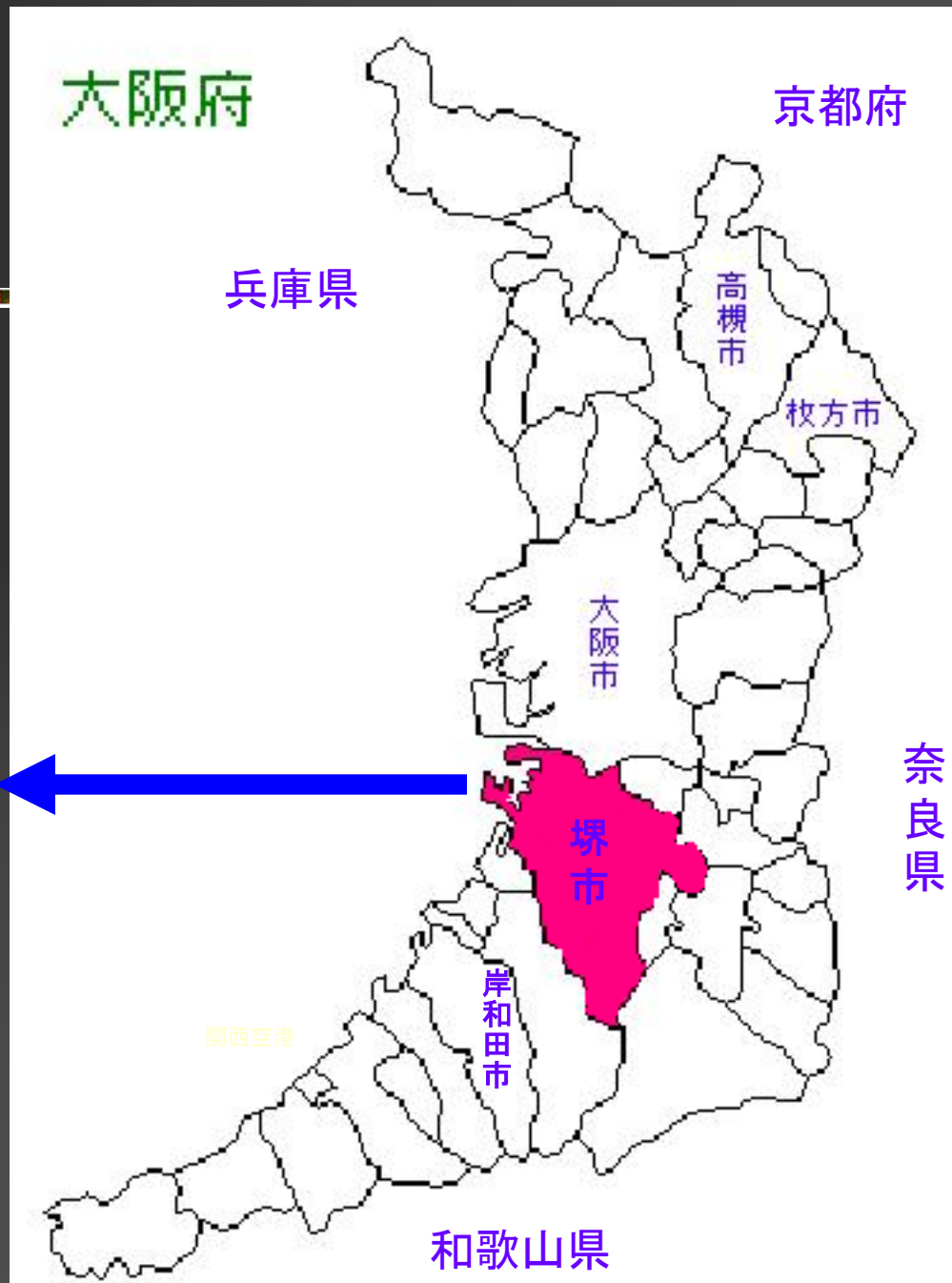
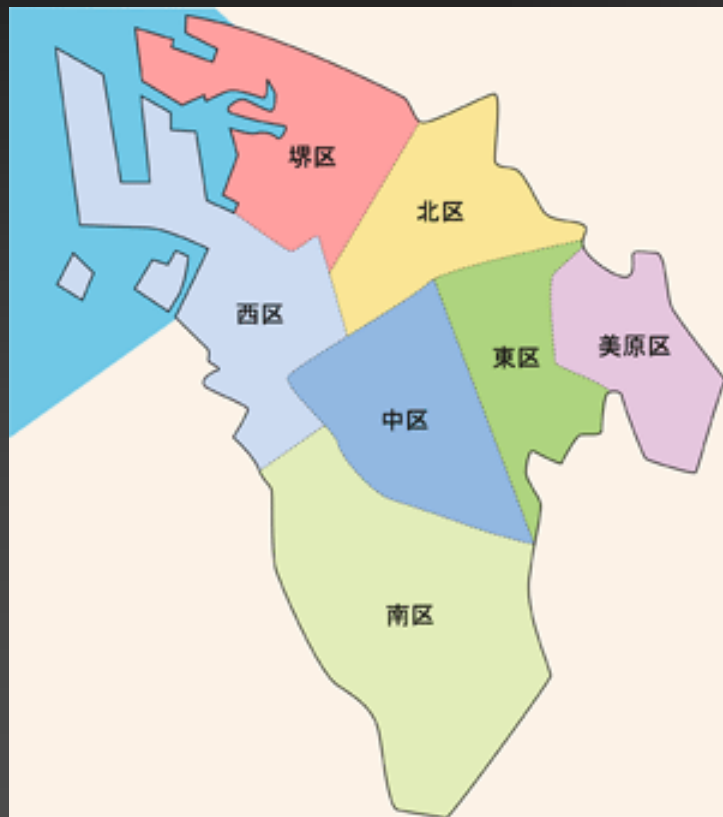
平成24年6月3日

堺市 障害施策推進課 永井

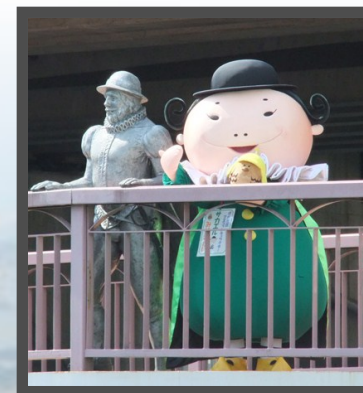



堺市？

堺市の位置



古の人々が築き古墳文化が花開いた
歴史古き街 堺。



せん(の)りきゆう
千利休


障害者人口

堺市人口 841,845
平成23年3月末 単位人

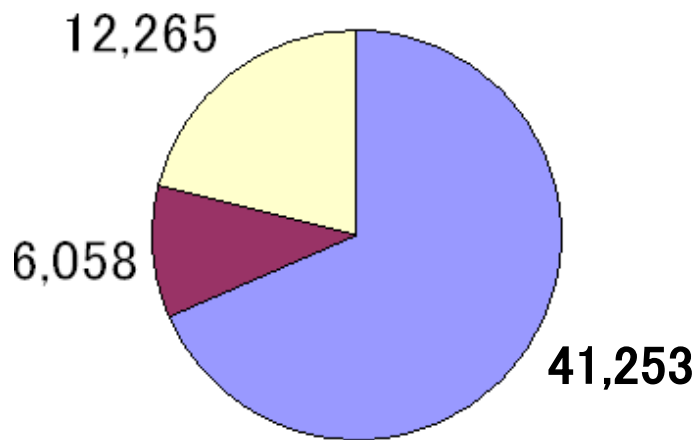
障害者手帳等 59,576

(人口の7.1%)

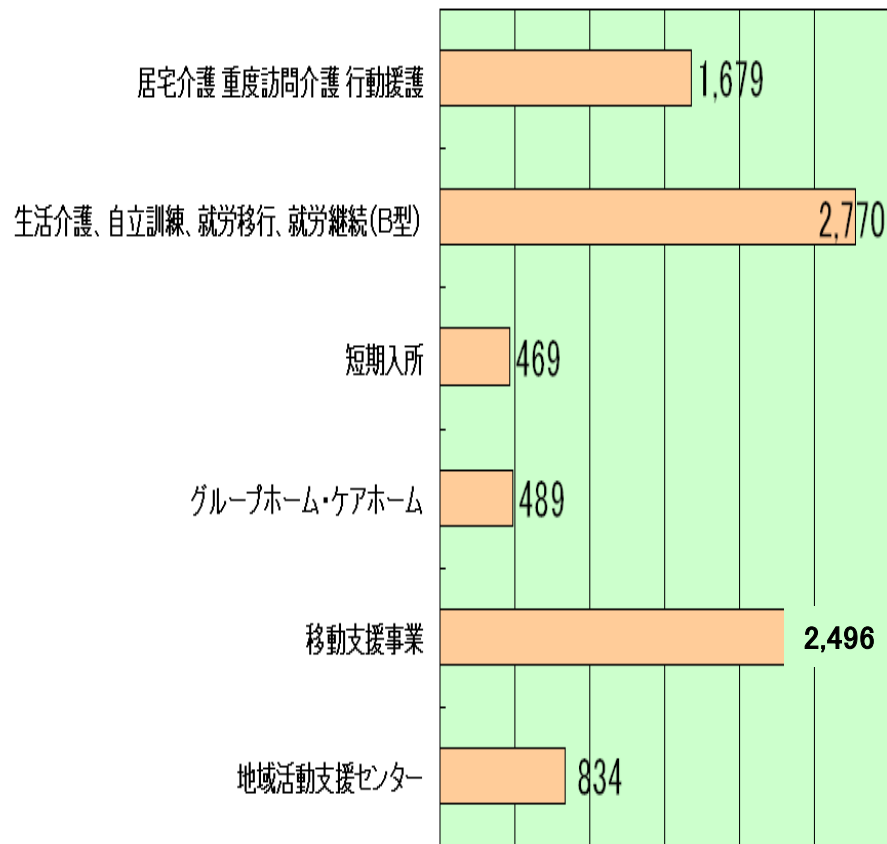
障害程度区分 5,552

(手帳等所持者の9.5%)

- 身体障害者手帳所持者数
- 療育手帳所持者数
- 自立支援医療(精神通院)受給者数



精神障害者保健福祉手帳所持者 5,327



社会資源

○基幹相談支援センター

各区役所ごと(7)

健康福祉プラザ内(1)

○入所施設 少ない

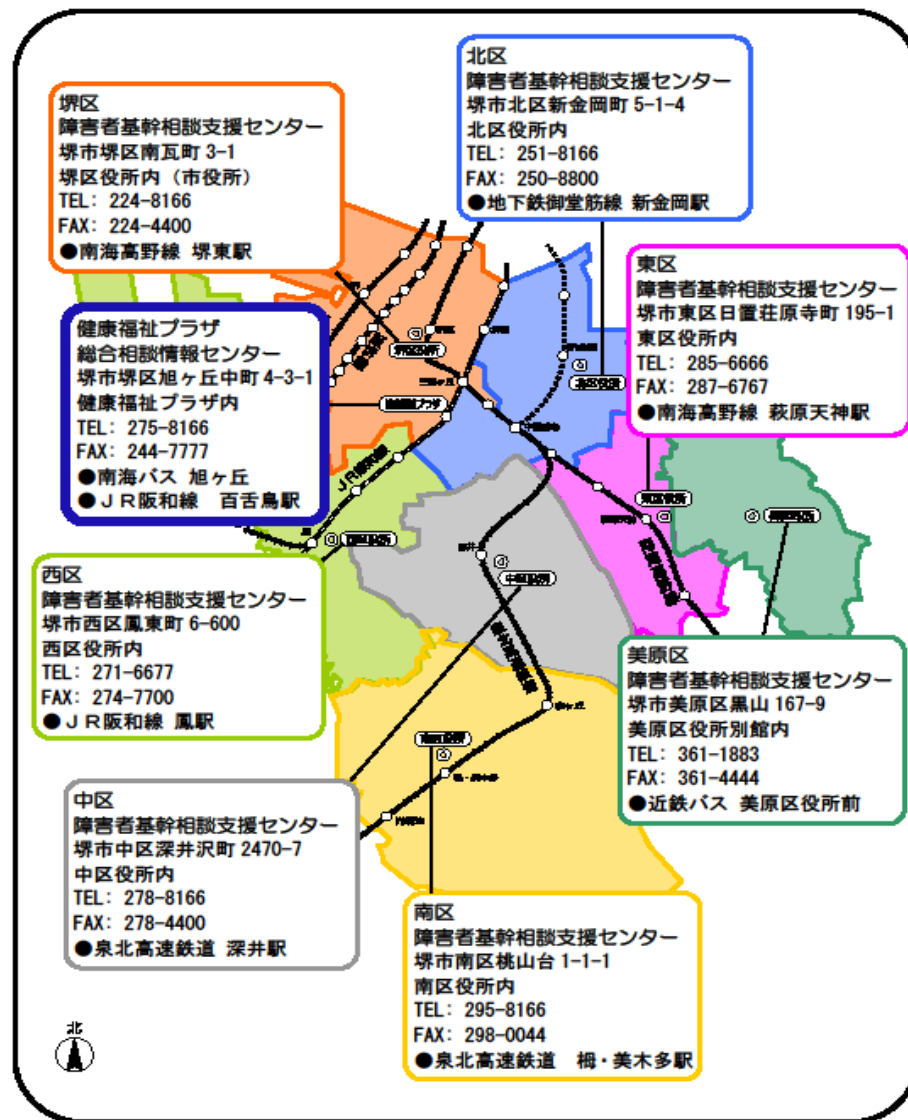
精神科病床 多い

○訪問系・日中活動系

短期入所 不足

障害者基幹相談支援センター 総合相談情報センター

平成24年4月1日



障害者等実態調査結果 (平成22年度実施)

- ・障害者人口の増加
- ・障害者の高齢化、重度化
- ・ニーズの多様化
- ・高次脳機能障害者、発達障害者等への支援
- ・家族の高齢化(家族介護力の低下)
- ・情報の提供不足とわかりにくい相談窓口
- ・障害に対する理解不足
- ・暮らしの場の不足
- ・将来への不安が大きい

第3期堺市障害福祉計画

(平成24年～平成26年)

<基本方針>

- ★ 地域での自立生活の促進
- ★ 相談支援体制の充実・強化
- ★ 共生社会づくりの推進

第3期堺市障害福祉計画

(平成24年～平成26年)

<施策推進の考え方>

- ◎ 障害者を中心として
- ◎ 権利擁護を基本として
 - ◆ 相談支援体制の再編に伴う充実と強化
 - ◆ 地域生活支援のための基盤整備の拡充
 - ◆ 地域生活への移行・一般就労への移行の促進
 - ◆ 社会参加への支援の充実
 - ◆ 市民への障害者理解の促進

相談支援体制の再編

- 誰もが相談できる
- どこでも相談できる
- わかりやすい場所・連絡先

(別添資料 2枚)

では虐待通報の窓口は？

- 行政はまだ
 - 「窓口検討会」
 - 基幹相談支援センターとの連携
-

どれだけの虐待相談？対応？

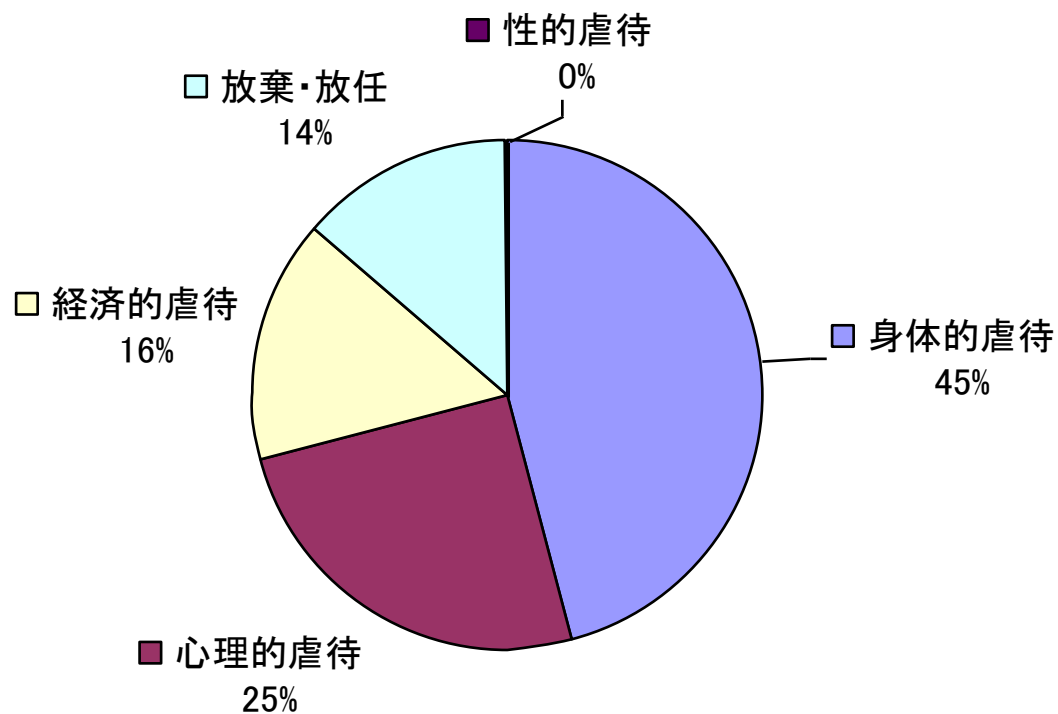
■ 高齢者虐待の実態

(平成22年度 地域包括支援センター)

- ・虐待相談 4,549件
 - ・うち虐待通報 172件
 - ・うち虐待と判断 135件
 - ・うち分離を行った 77件
-

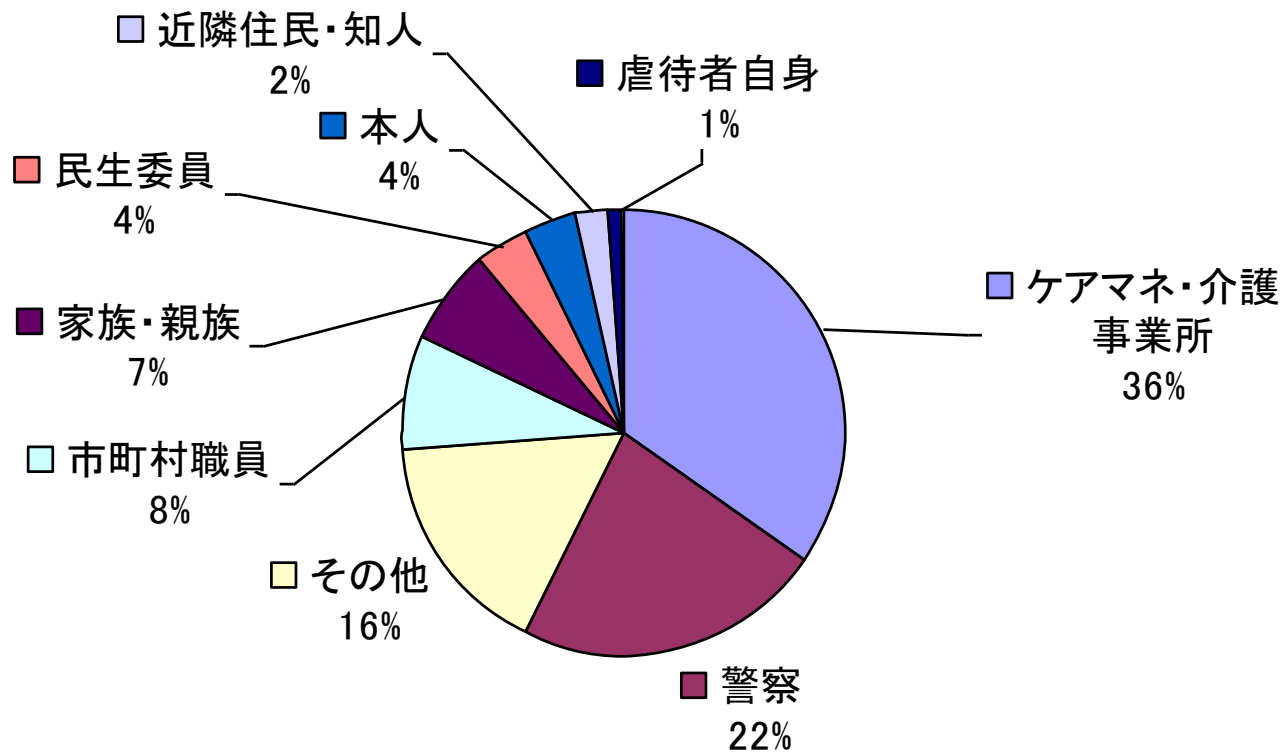
高齢者虐待の場合①

虐待の内容



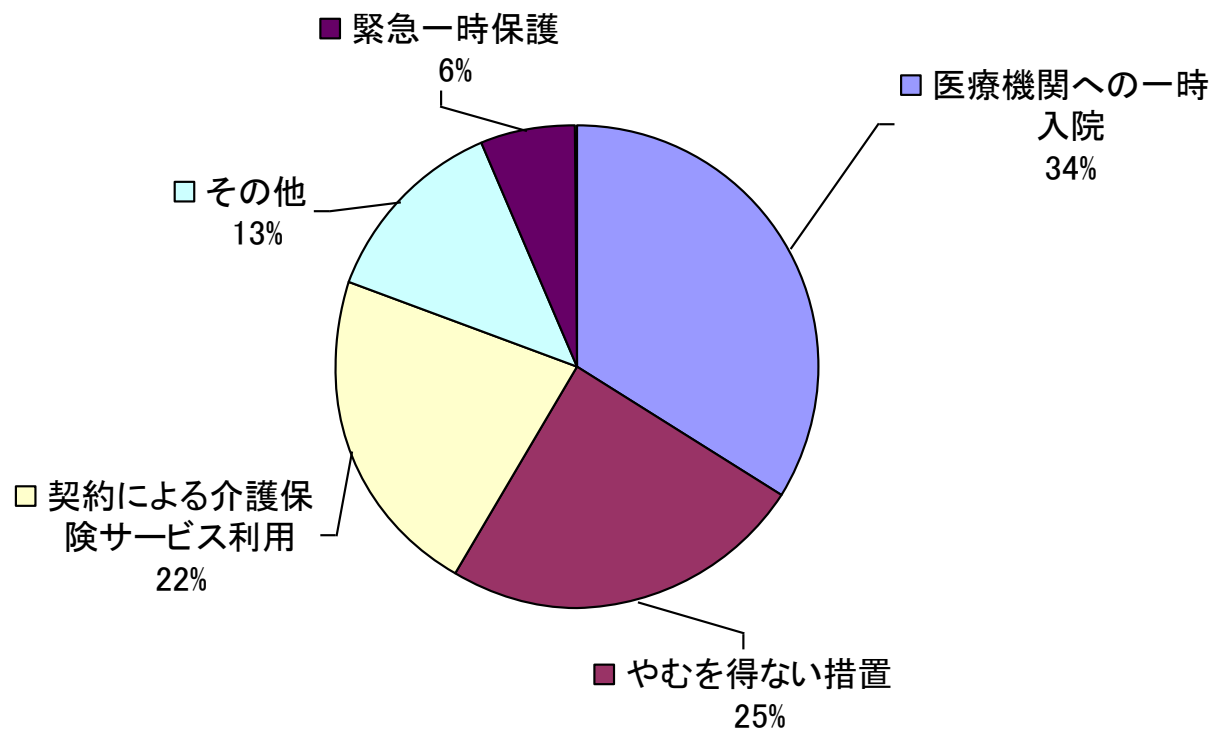
高齢者虐待の場合②

通報者



高齢者虐待の場合③

分離した対応



単純予測

平成22年度 高齢者人口187,021
(人口の22%)

障害者人口59,576
(人口の7%)

- ・虐待相談 4,549件 ⇒ 約1,449件
- ・うち虐待通報 172件 ⇒ 約55件
- ・うち虐待と判断 135件 ⇒ 約43件
- ・うち分離を行った 77件 ⇒ 約25件

まだまだこれからの課題・不安

- 24時間365日
 - 人材
 - 居室の確保
 - 後方支援体制
-

防止センターに期待する役割

- わかりやすい窓口・組織
 - 周知徹底
 - 市民の人権意識の変革
-

「間近に迫っているけど、まだまだ……

でも 誰もが 地域で 安心して
暮らし続けられることを願い……」

ご静聴ありがとうございました
